

～渋沢栄一没後80年記念シンポジウム～

## 「渋沢栄一とまちづくり」

〈開催趣旨〉 渋沢栄一は、天保11（1840）年、現在の深谷市血洗島の農家に生まれ、24歳の頃、徳川幕藩体制に疑問を抱き、尊王攘夷運動に加わりました。さらに一橋家や幕府に仕えた後、大隈重信の説得により明治新政府の大蔵省に入省しました。

大蔵省退官後は、実業界の指導者とし、偉大な足跡を残しています。渋沢翁が創立に携わった企業は500社を超えるとされ、現在の私たちの経済活動の礎を築いた人物といえることができます。また、渋沢の活動範囲は、経済界ばかりではなく、社会福祉や教育等多岐にわたります。その思想の根本は、幼少の頃から学んだ〈論語〉の精神であり、〈道徳経済合一説〉ともいえるべき理念は、時代が変わり、資本主義や経営理念の荒廃が叫ばれる現代において、大きな輝きを放っています。

本年度は、郷土の偉人、渋沢栄一翁の没後80年にあたります。そこで、渋沢スピリットと呼ばれる起業家精神を市民全体で顕彰し、理解を深めることにより、産業振興や将来を担う人材育成をはじめとする、まちづくりのあり方を考えます。

1. 主 催 深谷市／深谷市教育委員会
2. 共 催 公益財団法人渋沢栄一記念財団／東京商工会議所／渋沢栄一没後80年記念事業実行委員会
3. 後 援 埼玉県／埼玉県教育委員会
4. 開催日時 平成23年11月12日（土）13時30分～
5. 場 所 深谷市渋沢栄一記念館（収容人員 300名程度）
6. 日 程 裏面へ

◎ 13時00分～ 〈開 場〉

◎ 13時30分～ 〈開 会〉

〈あいさつ〉 深谷市長 小島 進

問題提起 井上 潤 氏 (コーディネーター)  
(渋沢栄一記念財団渋沢史料館長)

◎ 14時00分～15時00分

基調講演 島田昌和 氏 (文京学院大学教授)

演 題「社会企業家の先駆者 渋沢栄一」

—休憩 (15時00分～15時15分)—

◎ 15時15分～ 〈パネルディスカッション〉

パネリスト

上田清司 氏 (埼玉県知事)

岡村 正 氏 (東京商工会議所会頭)

鳥羽博道 氏 (ドトールコーヒー名誉会長)

小島 進 (深谷市長)

モデレーター

松本和明 氏

(長岡大学准教授・明治大学大学院兼任講師)

◎ 17時00分 〈閉 会〉